

デキスク 取り扱い説明書

日 次	
 プデオスク 手順 1. 利用料について 2. 利用申し込み (デキスパート保守会員様) 3. 利用申し込み (デキスパート以外の保守会員様・未保守会員様・KENTEM製品を未所有のお客様) 4. 更新手続き 5. ユニット制限解除オプションのお申し込み 6. 管理者登録の手順 7. CPDS登録番号のご登録 8. 「CPDS Webセミナー」視聴〜受講証明書発行 	2 3 7 111 13 15 17 20
プ デキスク コンテンツ一覧1. CPDS Webセミナー2. 安全+(プラス) [安全衛生動画]3. サポート動画	25 25 27 27
 ↓ よくあるお問い合わせ 1. 【お申し込み時】よくあるお問い合わせ 2. 【ご利用時】よくあるお問い合わせ 3. デキスクについて 4. CPDS (継続学習制度) について 5. CPDS Webセミナー受講について 6. ユニット制限解除オプションについて 	28 29 30 30 31 32
☑ CPDS学習プログラム・学習履歴申請の参考手順	33
☑ 推奨環境	36
プ お問い合わせ	37
一 利用規約	38

1. 利用料について

デキスクでは、CPDS Webセミナーや安全+(プラス)[安全衛生動画]、サポート動画をご視聴いただけます。

CPDS Webセミナーでは、(一社)全国土木施工管理技士会連合会の継続学習制度(CPDS)において、インターネット学習として、CPDSユニットを取得することができます。

※安全+(プラス) [安全衛生動画] とサポート動画は、CPDS認定セミナーではありません。

詳細は、以下をご確認ください。

■概要

利用料 ¥30,000 (税抜) 利用人数 : 無制限 利用期間 : 1年間 ご利用者1名様につき年間6ユニット分 (6枚) まで 受講証明書を発行いただけます。

ユニット制限解除オプション

¥30,000 (税抜)

※別途デキスクのご加入が必要です。

利用人数 :無制限

利用期間:1年間(デキスクの利用期間満了日と同日)

受講証明書の発行枚数制限をなくすオプションです。

※デキスクの利用期間の途中で「ユニット制限解除オプション」をお申し込みいただくことは可能ですが、月差額返金はいたしませんのでご了承ください。

■デキスク サービス内容

- · CPDS Webセミナー
- ・安全+(プラス) [安全衛生動画]
- ・サポート動画

※詳細は、「デキスク コンテンツ一覧」(P25)をご確認ください。

■お申し込みの流れ



●利用申し込み手順

デキスパート保守会員のお客様

⇒ P3をご確認ください。

デキスパート以外の保守会員様、未保守会員様、KENTEM製品を未所有のお客様

⇒ P7をご確認ください。

2. 利用申し込み (デキスパート保守会員様)

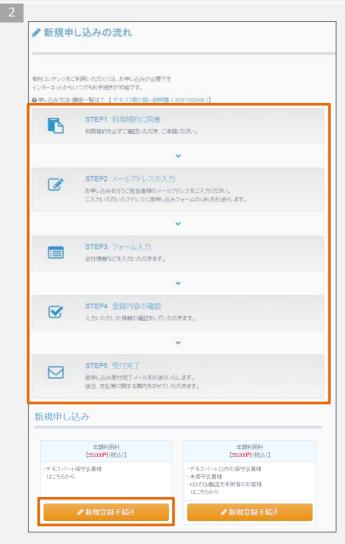
デキスパート以外の保守会員様・未保守会員様・KENTEM製品を未所有のお客様は、「2. 利用申し込み(デキスパート以外の保守会員様・未保守会員様・KENTEM製品を未所有のお客様)」(P7)をご確認ください。

- ※プランの詳細につきましては、「1. 有料プランについて」(P1) をご確認ください。
- ※ご登録済みの方は「8.「CPDS Webセミナー」視聴~受講証明書発行」(P20)へお進みください。



●デキスパートスクールWEBサイト https://dekisuku.kentem.jp/

デキスパートスクールWEBサイト右上の 「新規登録」をクリックします。



新規申し込みの流れを確認し、 「新規申し込み」の 「デキスパート保守会員様はこちらから」の 「新規登録手続き」をクリックします。



利用規約をよく読み、「利用規約に同意する」をクリックします。

4



お申し込みを行うご担当者様のメールアドレスを入力てください。

「個人情報の取り扱いについて同意する」と 「私はロボットではありません」の項目に チェックを入力し、

「送信する」をクリックします。

※ここで入力するメールアドレスは、あくまでも契約のための登録であり、デキスクのコンテンツを視聴する方のメールアドレスでなくてもかまいません。

「CPDS Webセミナー」の受講証明書 発行には、再度個人ごとのメール アドレスと情報の登録が必要となります。

5

入力したメールアドレスにデキスパートスクール事務局より仮申し込み用のURLが記載されたメールが届きます。 リンクのURLを開きます。

- ※メールが届かない場合は、迷惑メールに振り分けられている場合があります。
- ※この仮申し込みURLは24時間のみ有効です。



仮申し込み画面が表示されます。 デキスパート保守サポートIDを入力し、 「次へ進む」をクリックします。

7



デキスパート保守サポートIDに登録済みの会社情報が表示されます。 情報を確認し、「次へ進む」をクリックします。

8

▲ご担当者の登録・アンケート				
【アンケー+*】(* は必須に入項目です。) 簡単なアンケートにお答えびされ、チキスクを知ったきっかけは何ですか?				
デキスクを知ったきっかけ	- 強択してください - ▼			
ご利用の販売店をご記入ください	ご利用の販売店をご記入ください			
ご担当者様の情報を入力していただぎます。 お名前[141(今余)*:				
お名前[名](全角)*:	お名前[名]			
お名前カナ[姓] (全角) *:	カナ(姓)			
お名前カナ[名](全角)*:	カナ[名]			
部署名(全角):	部署名			
役職(全角):	役職			
ご連絡先TEL(半角):	ご連結先TEL			
登録内容の確認				

アンケート、およびお申し込みを行うご担当 者様の情報を入力し、「登録内容の確認」を クリックします。

※ここで入力する情報は、

あくまでも契約のための登録であり、デキスクのコンテンツを視聴する方の情報でなくても構いません。

「CPDS Webセミナー」の受講証明書 発行には、再度個人ごとのメール アドレスと情報の登録が必要となります。 9



入力した情報を確認し、「仮申し込みする」 をクリックします。

10



仮登録が終了しました。 「TOPページに戻る」をクリックします。

11

下記のお申し込み内容をご確認ください。

登録したメールアドレスに仮申し込み完了 メールが届きます。

また近日中にお支払いに関してのご連絡をさせていただきます。

弊社にて、入金確認後、お申し込み完了メールをお送りいたします。 お申し込み完了メールが届きましたら、申し込みは完了です。

以上で、利用申し込みの手順は終了です。

「CPDS Webセミナー」視聴~受講証明書発行の手順は、P20をご確認ください。

3. 有料プラン申し込み(デキスパート以外の保守会員様・未保守会員様・KENTEM製品を未所有のお客様)

デキスパート保守会員様は、「2. 利用申し込み(デキスパート保守会員様)」(P3)をご確認ください。

- ※プランの詳細につきましては、「1. 利用料について」(P1)をご確認ください。
- ※ご登録済みの方は「8.「CPDS Webセミナー」視聴~受講証明書発行」(P20)へお進みください。



●デキスパートスクールWEBサイト https://dekisuku.kentem.jp/

デキスパートスクールWEBサイト右上の 「新規登録」をクリックします。



新規申し込みの流れを確認し、 「新規申し込み」の 「・デキスパート以外の保守会員様・未保守 会員様・KENTEM製品を未所有のお客様は こちらから」の 「新規登録手続き」をクリックします。



利用規約をよく読み、「利用規約に同意する」をクリックします。

4



お申し込みを行うご担当者様のメールアドレスを入力てください。

「個人情報の取り扱いについて同意する」と 「私はロボットではありません」の項目に チェックを入力し、

「送信する」をクリックします。

※ここで入力するメールアドレスは、あくまでも契約のための登録であり、デキスクのコンテンツを視聴する方のメールアドレスでなくてもかまいません。

「CPDS Webセミナー」の受講証明書 発行には、再度個人ごとのメール アドレスと情報の登録が必要となります。

5

入力したメールアドレスにデキスパートスクール事務局より仮申し込み用のURLが記載されたメールが届きます。 リンクのURLを開きます。

- ※メールが届かない場合は、迷惑メールに振り分けられている場合があります。
- ※この仮申し込みURLは24時間のみ有効です。



情報を登録する画面が表示されます。

アンケート、およびお申し込みを行うご担当者様の情報を入力し、「登録内容の確認」をクリックします。

※ここで入力する情報は、あくまでも契約の ための登録であり、デキスクのコンテンツ を視聴する方の情報でなくてもかまいま せん。

「CPDS Webセミナー」の受講証明書発行には、再度個人ごとのメールアドレスと情報の登録が必要となります。

7

☑ 登録内容の確認		
以下の情報で仮申し込みを行います。よろしいで	gh?	
■会社情報 ・会社情報:株式会社連続システム ・競性面号:417-0962 ・住所: 解母県富士市石坂312-1 ・電話番号:0545-23-2001 ■ご担告者様様報 ・お名前:建設:水却 ・カ名前:建設:水却 ・ブリガナ:ケンセン クロウ ・都看:土土都 ・没難: 部長		
戻る 仮中し込みする		

入力した情報を確認し、「仮申し込みする」 をクリックします。

۶



仮登録が終了しました。 「TOPページに戻る」をクリックします。

<仮申し込み完了>デキスパートスクールのお申込み 株式会社建設システム デキスク事務局

宛先:建設太郎;

このメールは、株式会社建設システムのデキスパートスクールに 仮申し込みいただいた方へ自動配信しています。

デキスパートスクール 仮申し込み完了のお知らせ

このたびは『デキスパートスクール』にお申し込みいただき誠にありがとうございます。

デキスパートスクール事務局にてお申し込み受付手続きを行い、近日中に年会費のお支 払方法等についてご連絡させていただきます。

下記のお申し込み内容をご確認ください。

----■□お申し込み内容□■------

登録したメールアドレスに仮申し込み完了 メールが届きます。

また近日中にお支払いに関して、弊社担当営 業または販売店よりご連絡させていただきます。

弊社にて、入金確認後、「デキスパートスクール会員証」を送付いたします。 お手元に「デキスパートスクール会員証」が 届きましたら、利用申し込みは完了です。

以上で、利用申し込みの手順は終了です。

「CPDS Webセミナー」視聴~受講証明書発行の手順は、P20をご確認ください。

4. 更新手続き

デキスクの更新は、デキスクWEBサイトからお手続きいただけます。 更新には管理者登録が必要です。管理者登録の手順は「6.管理者登録の手順」(P15)をご確認ください。





←オプションに関する説明 動画をご覧ください 「ユニット制限解除オプションの申し込み」 の有無などをご入力いただき、「申し込み内 容の確認」をクリックします。

※お客様のお支払方法によって、入力していただく項目が若干異なります。

ボタンがクリックできない場合

ブラウザの表示を拡大・縮小していると、ボタンなどがクリックできない場合がございます。 拡大率をご確認いただき、100%でない場合は「拡大率を100%表示」に戻してからお試しください。

100%表示に戻してもクリックできない場合は、ブラウザのキャッシュ削除をお試しください。ブラウザのキャッシュは、1度で削除できない場合がございます。その場合は、別のパソコンでお試しください。

※キャッシュの削除方法は、お使いのブラウザ名で検索してください

例) ++

キャッシュ削除 エッジ



5



お申込内容をご確認いただき、「申し込む」 をクリックしてください。

以上で更新のお手続きは完了となります。

5. ユニット制限解除オプションのお申し込み

ユニット制限解除オプションは、デキスクサイトからお手続きいただけます。

お申し込みには管理者登録が必要です。管理者登録の手順は「6.管理者登録の手順」(P15)をご確認ください。

- ※別途デキスクのご加入が必要です。
- ※「ユニット制限解除オプション」のご利用期間はデキスクの利用期間満了日と同日となります。
- ※デキスク利用期間の途中で本オプションへのご加入は可能ですが、月差額返金等はございませんのでご了承ください。



●デキスパートスクールWEBサイト https://dekisuku.kentem.jp/

デキスパートスクールWEBサイト右上の 「登録情報」をクリックし、 「加入情報(管理者)」をクリックします。

2



管理者登録済みのメールアドレスを入力し、 「登録情報の確認」をクリックします。

3



ご契約情報のオプションから「お申し込み」 をクリックします。 4



「お申込内容をご確認いただき、「申し込む」をクリックしてください。

以上でユニット制限解除オプションのお申し 込みは完了となります。

6. 管理者登録の手順

デキスクの更新手続きやユニット制限解除オプションのお申し込みには、管理者登録が必要です。



●デキスパートスクールWEBサイト https://dekisuku.kentem.jp/

ログインしてください。

右上の「登録情報」をクリックし、 「加入情報(管理者)」をクリックします。

2



管理者(ご担当者)登録情報を入力し、 「登録内容の確認」をクリックします。

3



登録内容をご確認いただき、内容に問題なければ「登録する」をクリックします。

以上で管理者登録は完了です。

4



管理者登録済みのメールアドレスを入力し、 「登録情報の確認」をクリックします。

E



加入情報(管理者)ページが開きます。

- ⇒ ご契約の更新手順は「4. ご契約の更新 手続き」(P11) をご確認ください。
- ⇒ ユニット制限解除オプションのお申し込み手順は「5.ユニット制限解除オプションのお申し込み」(P13)をご確認ください。

7. CPDS登録番号のご登録

「CPDS Webセミナー」で受講証明書を発行される場合は、CPDS登録番号のご登録が必須となります。

- ※受講証明を発行せず、動画のご視聴のみの場合は、CPDS登録番号のご登録は不要です。
- ※不正防止強化のため、2022年3月よりCPDS登録番号の登録を必須とさせていただきました。

【ご注意点】

登録いただいたCPDS登録番号は受講証明書にも記載されます。お間違いのないようにご入力ください。



●デキスパートスクールWEBサイト https://dekisuku.kentem.jp/

デキスパートスクールWEBサイト右上の 「ログイン」をクリックします。

2



デキスクログインIDを入力し、「デキスク ヘログイン」をクリックします。

3



ログインできました。 「CPDS」をクリックします。 4



CPDS Webセミナー一覧が表示されます。 視聴したい動画をクリックします。

- ※登録情報欄にて、現在ご加入の料金プランと会員期限を確認することができます。
- ※動画の画像の上にマウスをのせると、動画の詳細を確認することができます。

5



動画の内容を確認し、「次へ進む」をクリックします。

(



メールアドレス入力画面が表示されます。 ここでは、受講証明書を発行する方を特定す るためにメールアドレスを入力します。 メールアドレスを入力し、「次へ進む」をク リックします。

※「CPDS Webセミナー」の受講証明書発 行には、個人ごとのメールアドレスと 情報の登録が必要となります。

メールアドレスは、会社専用メールアドレス以外 (携帯メールアドレス) でも構いません。

利用申し込み時のご担当者さまの場合も 再度メールアドレスおよび情報の登録が 必要です。

■ご注意

インターネット学習の同時受講は、「不正申 請」とみなされます。

別のPCやスマートフォンなどを使って、同一人物(または同一アカウント)が複数のCPDSインターネット学習の講座を同時に受講することは、受講時間の重複となり、「不正申請」とみなされます。



CPDS登録番号やお名前など、 受講証明書発行に必要な情報を入力し、 「登録内容の確認」をクリックします。

- ※すでに登録済みの方は、この手順は表示されません。手順8へお進みください。
- ※利用申し込み時に入力していただいた情報は、あくまで契約に関する登録であり、「CPDS Webセミナー」の受講証明書発行では未登録となります。 再度登録が必要です。

0

▼ 登録内容の確認				
全線していたださいたお客様の情報を確認します。				
お名前、メールアドレス等を確認してください ^{入力内容が正しければ、譲産受難にお達みださい。}				
・ メールアドレス: ○○○○○ com ・ お名前: 連設 太郎 ・ ブリガナ: ケンセッ SGD ・ CPDS登録番号: 00000000				
発行済みの受講証明書(残り発行数: 4 発行済み数: 2) 受講酬書を続けたプログラムと塊りの発行数をで確認とださい。 ※今年度受難ルズカログラムの履歴が表示されます。				
プログラム名	建設現場の途隔離場対策			
受講日	2022/3/25			
	20/22/8/25			
プログラム名	現場監督が知っておくべき建設現場の労働安全衛生法の基礎			
プ ログラム名 受講日				

入力した情報を確認し、 「講座受講(CPDS)」をクリックします。

受講証明を発行せず、動画のご視聴のみの場合は、「講座受講(視聴のみ)」をクリックしてください。

※今年度受講したプログラムの履歴が表示されます。受講証明書を発行したプログラムと残りの発行数をご確認いただき、講座のご視聴へお進みください。

8. 「CPDS Webセミナー」 視聴~受講証明書発行

デキスクの「CPDS Webセミナー」は、(一社)全国土木施工管理技士会連合会における継続学習制度 (CPDS)のユニットが取得可能です。

ユニットを取得するためには、動画の視聴終了後に発行される「受講証明書」が必要です。

【ご注意】

CPDS学習プログラム・学習履歴の申請は、お客様自身に行っていただきます。 弊社およびデキスパートスクールWEBサイトでは、申請することができません。 あらかじめご了承ください。



●デキスパートスクールWEBサイト https://dekisuku.kentem.jp/

デキスパートスクールWEBサイト右上の 「ログイン」をクリックします。

__



デキスクログインIDを入力し、「デキスク ヘログイン」をクリックします。

3



ログインできました。 「CPDS」をクリックします。 4



CPDS Webセミナー一覧が表示されます。 視聴したい動画をクリックします。

- ※登録情報欄にて、現在ご加入の料金プランと会員期限を確認することができます。
- ※動画の画像の上にマウスをのせると、動画の詳細を確認することができます。

G



動画の内容を確認し、「次へ進む」をクリックします。

6



メールアドレス入力画面が表示されます。 ここでは、受講証明書を発行する方を特定す るためにメールアドレスを入力します。 メールアドレスを入力し、「次へ進む」をク リックします。

※「CPDS Webセミナー」の受講証明書発 行には、個人ごとのメールアドレスと 情報の登録が必要となります。

メールアドレスは、会社専用メールアドレス以外 (携帯メールアドレス) でも構いません。

利用申し込み時のご担当者さまの場合も 再度メールアドレスおよび情報の登録が 必要です。

■ご注意

インターネット学習の同時受講は、「不正申 請」とみなされます。

別のPCやスマートフォンなどを使って、同一人物(または同一アカウント)が複数のCPDSインターネット学習の講座を同時に受講することは、受講時間の重複となり、「不正申請」とみなされます。



CPDS登録番号やお名前など、 受講証明書発行に必要な情報を入力し、 「登録内容の確認」をクリックします。

- ※すでに登録済みの方は、この手順は表示されません。手順8へお進みください。
- ※利用申し込み時に入力していただいた情報は、あくまで契約に関する登録であり、「CPDS Webセミナー」の受講証明書発行では未登録となります。 再度登録が必要です。

O

受録内容の確認					
登録していただいたお客様の情報を確認します。					
お名前、メールアドレス等を確認してください ^{入力内容が正しければ、講座委舗に方連みださい。}					
・					
発行済みの受講証明書(残り発行数:4 発行済み数:2) 衆緒開幕を発行したガロラムと煉りの発行数をご確認ださい。 ※今年度受難したガロラムの原歴が表示されます。					
プログラム名	建設現場の遠隔線対策				
受講日	2022/3/25				
プログラム名	現場監督が知っておくべき建設環場の労働安全衛生法の基礎				
受講日	2022/3/25				
戻る	講座受講(CPDS) 講座受講(視聴のみ) ※受謝明謝は発行されません。いつで観聴できます。				

入力した情報を確認し、 「講座受講(CPDS)」をクリックします。

受講証明を発行せず、動画のご視聴のみの場合は、「講座受講(視聴のみ)」をクリックしてください。

※今年度受講したプログラムの履歴が表示されます。受講証明書を発行したプログラムと残りの発行数をご確認いただき、講座のご視聴へお進みください。



ページ内で動画が再生されます。 動画の視聴が終わりましたら、「テスト開始」をクリックします。

- ※以下の様な操作をされた場合、動画の視聴時間のカウントがリセットされ、はじめから視聴し直すことになりますので、ご注意ください。
 - ページを閉じる
 - ・ブラウザを閉じる
 - ・他のページへ移る (「安全+」をクリックなど)
 - ・前のページに戻る
- ※「テスト開始」は一定時間再生すると有効になりますが、必ず動画を最後まで視聴してからクリックしてください。受講証明書が発行されない場合がございます。

10



視聴した動画の理解度チェックテスト(全5問)が開始されます。 正解だと思う選択肢をクリックし、「解答へ進む」をクリックします。



問題の解答が表示されます。 「次へ進む」をクリックします。

問題は全5問出題されます。すべての問題に 回答し、3問以上正解した場合のみ合格とな ります。

不合格の場合でも、5分の要点チェックの後に理解度チェックテストの再試験が可能です。 合格するまで、何度でも再試験を受けられます。

12



理解度チェックテストが終了しました。 理解度チェックテストに合格した場合、受講 証明書のダウンロードが可能です。 「受講証明書発行」をクリックします。

13

会社名	株式会社建設システム
CPDS登録番号	1234567890
受講者名	建設 太郎 樺
WEBセミナータイトル	WEBセミナーデキスパートスクール 情報共有システム 概要編
ユニット数	1
受講日	2021年6月4日 (金)
受講時間	$16:24 \sim 16:24$

代表取締役 重森 渉

受講証明書がダウンロードできました。

以上で、「CPDS Webセミナー」の視聴~ 受講証明書発行は終了です。

- ※受講証明書がダウンロードされる場所は、 ブラウザや設定によって異なりますが、 IEやchromeの初期設定であれば、 C:¥Users¥ユーザー名¥Downloadsに保存されます。
- ※受講証明書をあとで発行する場合や、再発行する場合は、ページ上部「CPDS」→「受講証明書再発行」から受講証明書を発行することができます。

ご注意

・(一社)全国土木施工管理技士会連合会のCPDS学習プログラム・学習履歴の申請は、お客様自身に行っていただきます。 弊社およびデキスパートスクールWEBサイトでは、申請することができません。あらかじめご了承ください。

CPDS学習プログラム・学習履歴申請の参考手順は、P32をご確認ください。

デキスク コンテンツ一覧

デキスクでは、「CPDS Webセミナー」と「安全+(プラス)[安全衛生動画]」、「サポート動画」をご 視聴いただけます。

1. CPDS Webセミナー

CPDS Webセミナーでは、CPDSユニットを取得可能なCPDS認定講座をご視聴いただけます。

絲

2. 施工計画・工程管理編

3. 現場近隣対応地元説明のコツ(前編)

4. 現場近隣対応地元説明のコツ(後編)

- 5. ネットワーク工程を活用すると こうなる! (1)
- ネットワーク工程を活用するとこうなる!(2)
- ネットワーク工程を活用するとこうなる!(3)
- ネットワーク工程を活用するとこうなる!(4)
- 9. NEW 施工計画書作成支援システム[導入編]
- 10. NEW 写管屋・出来形管理システム[導入編]

1.モバイル端末の活用 出来形・写真編

2.モバイル端末の活用 快測ナビStd編

3. 建設現場の遠隔臨場対策

工事成績評定の基礎や各種評価値の算出方法など、工事成績評定に必要な基本的な知識を習得する講座です。

- ・工事成績評定とは?
- ・工事成績評定点の算出方法
- 考查項目別運用表
- 創意丁夫
- ・安全対策 など

積算データを活用した施工計画書作成支援システム及び工程管理システムの 操作方法を学びます。更に、出来形管理システム・写管屋・A納図の各種ソ フトとの連動から一元管理の手順を習得できます。

本講座は前後編に分けて現場近隣対応と地元説明のコツについて解説します。建設現場において、地元住民から工事への理解を得ることは重要です。近隣対策としては騒音・振動対策が主になりますが、地元住民と丁寧にコミュニケーションを取り、良好な関係を構築することが円滑な進捗に役立ちます。

本講座は前後編に分けて現場近隣対応と地元説明のコツについて解説します。 低騒音機械を利用することは、有効な騒音・振動の低減対策です。また、近 隣住民とのコミュニケーションが騒音対策として重要な効果をもたらします。 部下、後輩の現場近隣住民とのコミュニケーション指導のボイントについて も解説します。

品質・価格・工程・安全の4大管理の中でも、工程管理の良し悪しは、品質・安全にも影響し、特に価格に大きな影響を与えます。 本講座では、ネットワーク工程表の説明やメリット、現場代理人に必要なスキルについて、ご説明します。

施工スピードと利益の考え方を理解することは、計画を立てる上で重要です。 本講座では、施工スピードと利益の考え方や原価構造、計画力の重要性と生かし方について説明します。

公共工事を完遂する上で、欠かせないのが下請けとの協力関係です。下請け との関係性によって、現場の生産性は驚くほど改善されます。 本講座では、下請けに対する考え方について、ご説明します。

現場をより効率的に運営するツールとして、ネットワーク工程表を作成・活用することが重要です。

本講座では、実践で使えるネットワーク工程表を、たたき台工程の作成、第 3者チェック、運用の3段階に分けて説明します。

CORINSデータを使用しての新規工事作成、設計書管理での積算データの取り込みや出来形管理基準・施工方法などの各種事前設定、工事情報の入力から印刷・出力までの施工計画書作成支援システムの基本操作について解説します。

設計書管理での積算データの取込みや、出来形管理工種の照合を行います。 写管屋ではデータベース・アルバムの基本操作について、出来形管理システムでは管理工種作成方法・データ入力方法・印刷設定について解説します。

スマートフォンアプリ「SiteBox 出来形・写真」を活用し、実測値の記録や 工事写真の撮影、電子小黒板の作成方法などを習得していただく講座です。

現場施工端末アプリ「快測ナビ Std」を活用し、器械設置や測設・観測機能、現在位置の横断形状をリアルタイムに表示する「どこでもナビ」機能を習得していただく講座です。

令和2年度より建設減の遠隔臨場に関する試行要領が策定されました。 本講座では遠隔臨場が登場した背景や遠隔臨場の基本的考え方や実施における手順について解説する講座です。

各60

25

CAD	1.A納図[A-NOTE] 導入編	各60分	面構成の解説や線の作図方法に始まり、簡単な図形の作図方法を習得できます。
	2.A納図[A-NOTE] 作図編		U型側溝を題材としたA納図の作図方法を学びます。作図した図形の編集やエクセルで作成した数量表の貼り付けなどを習得できます。
	3.A納図[A-NOTE] 縮尺合せ・座標割付編		DXFやDWGなどの発注図面の縮尺編集方法を学びます。また、縮尺編集した図面から座標を取得できるよう、座標の割付手順を習得できます。
	4.A納図[A-NOTE] 交通規制図作成編		スキャニングした画像(地図)データを活用した交通規制図の作成方法を学びます。画像データの取り込み、施工箇所へのハッチング、看板等の部品の貼り付け方法などを習得できます。
	5.A納図[A-NOTE] 横断図修正・土量集計編		横断図の修正及び、断面積の計測・土量集計の操作方法を学びます。現地で 計測した横断現況の作図、取り消し線等の朱書き、各断面の断面積計測方法 などを習得できます。
	6.A納図[A-NOTE] 出来形展開図作成編		作成した出来形展開図を発注図面へ配置する方法及び座標値からのヘロン展開図作成及び図面への配置方法を習得できます。
	7.A納図[A-NOTE] 2.5次元活用編		平面図にH座標を与えたA納図 [A-NOTE] 2.5次元の操作方法を習得していただく講座です。 座標の配置、平面図から高さの計測、等高線作図、横断現況データの取得などの操作方法を習得できます。
	8 . NEW A納図[A-NOTE] 平面図活用編		A納図 [A-NOTE] を活用して一枚の平面図を利用し、座標の割り付けや座標の取込み・描画などを説明します。
	1.リスクアセスメント 概要編		リスクアセスメントを実施するにあたり、基本的な概要を習得していただく 講座です。 ・努力義務規定 ・リスクアセスメントとは? ・リスクアセスメント導入による効果 ・リスクアセスメントの加点措置 ・リスクアセスメントの手順 など
安全管	2.安全管理サイガード 習得編		安全管理に必要な各種書類の作成や施工体制台帳の作成をはじめ、会社や技 術者の管理など、サイガードの操作を通じて習得していただく講座です。
理	3.安全管理 資格取得と特別教育編		建設現場で必要な資格と取得方法、労働安全衛生法で定められている特別教育について解説する講座です。
	4.建設工事現場における ヒューマンエラー防止		労働者のヒューマンエラーを防ぐための対策や考え方を、過去の災害事例を 参考にして解説する講座です。
	5. 現場監督が知っておくべき 建設現場の労働安全衛生法の基礎		労災事故を防止するために、現場監督が最低限知っておくべき建設現場の労働安全衛生法について解説する講座です。
電	1. 電子納品習得編		国土交通省平成23年12月改訂版に準拠した写真・図面の電子納品成果物の作成方法を学びます。写真・図面(完成図面)の電子納品成果品作成方法を習得できます。
电子納品	2. 出来形・写管屋編		写真の電子納品に関する手順を学びます。 また、出来形管理システムとの連動により、写真管理を行いながら出来形帳票を作成する手順を習得できます。
	3. A納図[A-NOTE] CAD製図基準(案)習得編		図面の電子納品で必要な手順を学びます。CAD製図基準(案)に準拠した図面の作図、発注図面に対する図面チェック、図面の修正方法を習得できます。

これからA納図を習得する方、A納図を始めた方に向けた導入編講座です。画

i-Constrction を契機に建設現場において3次元データを活用することが増え てきました。 1. 3D施工データ作成・活用術 この講座では、国土交通省のBIM/CIM・ICT施工の実施状況の解説や3次元 データの活用可能性を実例を交えて紹介します。ICTを普段の工事に活用し てきただけるようにわかりやすく解説してまいります。 i-Constructionの進展により3次元設計データの役割はますます向上してい ますが、3次元設計データ作成に壁を感じている方も多いのが現状です。 SiTECH 3Dは様々なコマンドにより効率的に3次元設計データの作成ができ 2. SiTECH 3D初級編(前半) るように設計されています。 本講座では、座標管理・平面線形入力・縦断線形入力・横断形状入力のため に事前準備までを解説します。 i-Constructionの進展により3次元設計データの役割はますます向上してい ますが、3次元設計データ作成に壁を感じている方も多いのが現状です。 60 SiTECH 3Dは様々なコマンドにより効率的に3次元設計データの作成ができ 3. SiTECH 3D初級編(後半) るように設計されています。 本講座では、横断形状入力と作成した3次元設計データの出力方法を解説し ます。 3D施工データ作成ソフト「SiTECH 3D」を利用し、施工プロセスに活用す るための3次元データを効率的に作成したり、そのデータを現場において 4. NFW 3次元データの有効活用 「快測ナビ Adv」で活用する事例や、関連する3次元データの遠隔臨場シス テム「SiteLive」との併用、拡張現実アプリ「快測AR」での活用事例などを ご説明します。 BIM/CIMの目的・適用基準や、BIM/CIMにおいて分類されている3次元モデ ルデータの内容等の概説と各モデルをBIM/CIM対応ソリューションである 5. NEW BIM/CIMのキホン 「INNOSiTE」シリーズのアプリを利用して作成・編集・確認する例などを 解説します。

NEW : 2025年7月7日追加

2. 安全+ (プラス) [安全衛生動画] ※安全+ (ブラス) [安全衛生動画] は、CPDS認定セミナーではありません。

元労働基準監督署長の村木宏吉先生による、安全衛生に関連した知識を習得できる動画コンテンツです。 安全な工事現場の第一歩を、わかりやすく解説します。

<提供している講座>

- ・安全管理がなぜ必要か
- ・安全衛生をどうすれば実現できるか
- リスクアセスメントを理解する
- ・労災かくしとその予防について
- ・メンタルヘルス対策について
- ・現場の統括管理(元請会社編)
- ・社員教育の重要性について
- ・現場の統括管理について(協力会社編)
- ・外国人の技能実習制度について

など

3. サポート動画

※サポート動画は、CPDS認定セミナーではありません。

「サポート動画」は、ソフト導入時や新人研修、スキルアップ等でご活用いただける動画コンテンツです。 ソフトの操作方法はもちろん、操作の流れやソフト間の連携など、お客様の業務に沿った内容となっており ます。

<提供しているテーマ>

- ・SiTECH 3D・SiTE-Scope 基本操作編
- ・SiteBox「導入編】
- ・A納図 [A-NOTE] 基本操作・作図・図形編集編 など

よくあるお問い合わせ

1. 【お申し込み時】よくあるお問い合せ

Q1. デキスクとは

A1.インターネット環境があれば、いつでも、誰でも、いろいろ学べるCPDS認定セミナー(講習)です。ご利用期間は、1年間です。

Q2. 何人でも利用できるの?

A2. 1法人につき、1契約で、何名様でもご利用いただけます。

利用料 ¥30,000(税抜)

Q3. 利用期間は?

A3. ご利用期間は、1年間です。

お申し込み後、ご登録完了日から1年間となります。

04. 最大何ユニットまで? (2021年4月1日以降)

A4.CPDSのインターネット学習講座は、インターネット学習以外のユニット全てを合計した値と同じユニット数まで、インターネット学習のユニットを取得することが可能です。上限ユニットを超えた分に関して学習履歴証明書発行時に調整されます。

詳しくは技士会のホームページをご確認ください。

05.デキスクでは何ユニット分の受講証明書を発行できるの?

A5.ご利用者1名様につき、年間6ユニット分(6枚)まで発行できます。

※2022年4月以降の更新時から適用となりますので、現在ご加入中のお客様は期間満了日まで無制限に受講証明書を発行いただけます。

「ユニット制限解除オプション」を追加していただくと、年間6ユニット(6枚)の上限がなくなり、無制限に受講証明書を発行いただけるようになります。

詳しくはユニット制限解除オプションページをご覧ください。

Q6. 受講証明書はどこで受け取るの?

A6. CPDS WEBセミナーを受講後、その場で発行(PDF形式)されます。 ダウンロードし、印刷して学習履歴の登録などにご利用ください。

Q7. 一つの画面で複数人まとめて受講できるの?

A7. ご視聴は、お一人様ずつとなります。

講座受講後の証明書発行は1名分のみとなります。必ずお一人様ずつ受講してください。

Q8. メールアドレスについて

A8. 利用申込み時には、申込み者のメールアドレスのみ必要です。

また、CPDS動画の受講証明書発行には、個人ごとのメールアドレスが必要となりますので、あらかじめご了承ください。(あくまで個人を判定する目的の為、会社専用メールアドレス以外でもOKです)

2. 【ご利用時】よくあるお問い合せ

O1. ログインIDがわからない。ログインできない。

A1.デキスパートスクールのログイン用IDは、以下のとおりです。

デキスパート保守会員様:デキスパート保守会員サポートIDと共通です。

お申込みまたは更新時にお送りしたメールに記載されている「012」から始まるサポートIDをお確かめください。

その他のお客様:ご契約時にお送りしたメールに記載しています。

「818」から始まる、デキスク ログイン用IDをお確かめください。

Q2.受講証明書を再発行したい

- A2. 以下の手順で再発行してください。
 - 1. 受講証明書再発行ページにアクセスします。
 - 2. 講座受講時に登録したメールアドレスを入力し、「次へ進む」をクリックします。
 - 3. お客様情報の確認画面が表示されるので、お名前・メールアドレスに間違いがないかを確認し、内容に問題がなければ「ダウンロード」をクリックします。
 - 4. これまでに受講した講座の受講証明書が表示されます。
 - 一覧の中から、必要な講座の「受講証明書発行」をクリックし、受講証明書をダウンロードしてください。
 - ※デキスクへのログインが必要です。

Q3.CPDS学習プログラム・学習履歴申請を行いたい

A3.「デキスク取り扱い説明書」に、CPDS学習プログラム・学習履歴申請の手順について記載しておりますのでご確認ください。

CPDS学習プログラム・学習履歴申請に関するご不明点がございましたら、直接(一社)全国土木施工管理技士会連合会にお問い合わせください。

Q4.登録したメールアドレスを変更したい

A4.登録情報(個人)ページから変更いただけます。

※デキスクへのログインが必要です。

Q5.登録した受講者名、もしくはCPDS登録番号を変更したい

A5.お問い合わせフォームにてお問い合わせください。

不正受講防止のため、お問い合わせ後の変更とさせていただいております。

大変お手数をお掛けいたしますがご理解いただけますようお願いいたします。

3. デキスクについて

01. 利用料金について

A1. デキスクでは、CPDSWebセミナーや安全+(プラス) [安全衛生動画]、サポート動画をご視聴いただけます。

1法人につき、1契約で、何名様でもご利用いただけます。

利用料 ¥30,000 (税抜)

Q2. ユニット制限解除オプションについて知りたい

- A2. 「ユニット制限解除オプション」を追加していただくことで、6ユニットの上限がなくなり、無制限に 受講証明書を発行いただけるようになります。
 - ※別途デキスクのご加入が必要です。
 - ※「ユニット制限解除オプション」のご利用期間は、デキスクの利用期間満了日と同日となります。
 - ※デキスクの利用期間の途中で本オプションをお申し込みいただくことは可能ですが、月差額返金はいたしませんのでご了承ください。

O3. ご利用対象者

A3. デキスクは、デキスパートの所有およびデキスパート保守会員の加入に関係なく、ご利用いただけます。

04. 利用人数について

A4. 利用人数無制限です。

1法人につき1契約で、何名様でもご利用いただけます。

Q5. 利用期間について

A5. ご利用期間は、1年間です。

お申し込み後、ご登録完了日から1年間となります。

Q6. 契約を更新したい

A6.デキスクの更新は、本サイトからお手続きいただけます。

利用期間満了月の2か月前から更新のお手続きが可能となります。

例)契約期間が6月30日で終了する場合、4月1日から更新のお手続きが可能です。

更新は契約情報(管理者)ページからログインいただき、お手続きください。

※管理者(ご担当者)のご登録が必要となります。

Q5. 推奨環境は?

A5. ブロードバンドのインターネット回線、最新のインターネットブラウザを推奨いたします。

4. CPDS (継続学習制度) について [(一社)全国土木施工管理技士会連合会HP] http://www.ejcm.or.jp/

O1. 継続学習制度(CPDS)とは?

A1. (一社) 全国土木施工管理技士会連合会が、土木施工管理技士に必要な技術力向上を目的とした継続学習制度です。詳細につきましては、一般社団法人全国土木施工管理技士会連合会のホームページでご確認ください。

02.年間何ユニットまで取得可能?(2021年4月1日以降)

詳しくは技士会のホームページをご確認ください。

A2. CPDSのインターネット学習講座は、学習履歴証明書発行時に、インターネット学習以外のユニット全てを合計した値と同じユニット数まで、インターネット学習のユニットを取得することが可能です。上限ユニットを超えた分に関して学習履歴証明書発行時に調整されます。

5. CPDS We bセミナー受講について

01. どこで受講できるの?

A1. インターネット環境があれば、好きな時間・場所で受講が可能です。

O2. 1 講座の所要時間は?

A2. 1 時間が目安です。

所要時間は、その講座をひととおり終わらせるまでに必要な学習時間の目安です。

Q3.CPDS認定セミナーを受講したが、受講証明書が発行されません。

A3. 以下の2つが原因として考えられます。

30分未満の視聴時間で、かつ最後まで受講が確認できない場合

受講証明書発行までの流れは[動画視聴(30分以上)]-[試験]-[受講証明書発行]となります。 30分未満の視聴時間で、かつ最後まで受講が確認できない場合、[試験] は開始されません。

受講中の講座が強制的にキャンセルされた場合

受講開始時に、すでに別のPCやスマートフォンなどで同一メールアドレスを使用した受講中の講座がある場合、受講時間重複防止のため、受講中の別講座が強制的にキャンセルされます。

受講をキャンセルされた講座の受講証明書は、発行されません。

Q4. 受講を中断できますか?

A4. 中断した場合受講無効となります。

CPDS認定の講座の受講を途中でやめた場合は、もう一度最初からの受講となります。

Q5.CPDSに加入していないけど、デキスパートスクールの受講はできるの?

A5. はい、受講できます。

デキスパートの操作を学習していただけます。

06. キャンセルはできるの?

A6. デキスパートスクール受講契約日より、8日以内かつ受講証明書が未発行の場合、利用料金から返金手数料壱千円を差し引いた金額をご返金いたします。但し、契約日より8日間を過ぎてしまった場合は、 一切のご返金をいたしかねますのでご了承ください。

07.CPDS認定講座を受講した後、受講証明書はどうやって発行されるの?

A7.CPDS認定講座を受講した後、「CPDS受講証明書再発行」ページより受講証明書はダウンロードしていただけます。デキスクWebサイトにログイン後、HP上部の「CPDS」→「受講証明書再発行」より受講証明書をダウンロードしてください。

受講証明書は、ご利用期間内でしたら、いつでも何度でも発行することができます。

また、CPDS動画の受講証明書発行には、個人ごとのメールアドレスが必要となりますので、あらかじめご了承ください。(あくまで個人を判定する目的の為、会社専用メールアドレス以外でもOKです)

Q8. 合否判定について

A8. 2018年4月1日以降、インターネット学習において「合否判定」が必須となります。 詳細は、下記デキスクHP内のお知らせ「【重要】CPDS Webセミナーの「合否判定」について」をご確認ください。

⇒ https://dekisuku.kentem.jp/info/20180220.php

Q9. CPDS登録番号の登録は必須ですか?

A9. 2022年3月1日以降、CPDSユニットの取得を目的とした受講の場合はCPDS登録番号のご登録が必須となります。

受講証明書が不要(学習のみの目的)の場合は、CPDS登録番号のご登録は不要となります。

■ CPDS登録番号(CPDS技術者証またはCPDS技術者データ)をお持ちでない方 受講証明書を発行する場合は、一般社団法人全国土木施工管理技士会連合会のサイトで個人IDの登録 が必要です。

6. ユニット制限解除オプションについて

デキスクのご利用に「ユニット制限解除オプション」を追加していただくことで、年間6ユニット分(6枚)の上限がなくなり、無制限に受講証明書を発行いただけるようになります。

2021年4月のCPDSガイドラインの変更により、これまで年間6ユニットだった取得上限が、インターネット学習以外のユニットをすべて合計した値と同じユニット数まで取得できるようになりました。

年間6ユニット以上の取得をご希望のお客様は、ユニット制限解除オプションをぜひご検討ください。

ユニット制限解除オプションのご契約で発行いただける受講証明書の枚数

オプション契約なし	オプション契約あり
お1人様最大6ユニット分の受講証明書を発 行できます。(年間)	受講証明書を <mark>無制限</mark> で発行できます。

ユニット制限解除オプションのご利用期間

ユニット制限解除オプションのご利用期間はデキスクの利用期間満了日と同日となります。 デキスク利用期間の途中で本オプションへのご加入は可能ですが、月差額返金等はいたしませんのでご了承 ください。

例) 利用期間が4月1日~3月31日のお客様場合



例) 利用期間が4月~3月のお客様が10月にオプションを契約した場合



ユニット制限解除オプションのご利用料金

デキスクの利用料金に加え、30,000円(税抜)でご利用いただけます。

CPDS学習プログラム・学習履歴申請の参考手順

以下の内容は、デキスクで発行された受講証明書をもとに、(一社)全国土木施工管理技士会連合会での CPDS学習プログラム・学習履歴の申請に関する参考手順です。

申請に関するお問い合わせにつきましては、お手数ですが、直接(一社)全国施工管理技士会連合会にお問い 合わせください。

(一社) 全国土木施工管理技士会連合会 TEL: 03-3262-7438

1. 参考:申請における注意事項

・申請について

CPDS Webセミナーを受講された後は、<mark>受講されたお客様ご自身に</mark> C P D S 学習プログラム・学習履歴を申請していただきます。

・複数の講座の申請について

学習プログラム・学習履歴の申請は1講座ずつ行ってください。1度に複数の異なる講座を申請することはできません。

CPDSのユニット数について

CPDSのインターネット学習講座は、学習履歴証明書発行時に、インターネット学習以外のユニット全てを合計した値と同じユニット数まで、インターネット学習のユニットを取得することが可能です。上限ユニットを超えた分に関して学習履歴証明書発行時に調整されます。

詳しくは技士会のホームページをご確認ください。

・学習プログラム情報の入力について

『インターネット学習』は、学習プログラム申請時に「CPDS 認定 Web 学習 検索」ができません。必ずお客様ご自身で学習プログラム情報を入力してください。

・学習プログラム・学習履歴の申請の詳細について 学習プログラム・学習履歴の申請の詳細については、 (一社)全国土木施工管理技士会連合会にお問い合わ

【申請またはCPDSに関するお問い合わせ先】(一社)全国土木施工管理技士会連合会 TEL:03-3262-7438

2. 申請までの流れ

1. 講座の受講

せください。

デキスパートスクールの「CPDS Webセミナー」の各講座を受講していただきます。

2. 受講証明書のダウンロード

申請時には受講証明書が必要です。デキスパートスクールWEBサイトから、受講証明書をダウンロードしてください。

3. 申請手続き

(一社) 全国土木施工管理技士会連合会WEBサイトにて、学習プログラム・学習履歴を申請していただきます。 ※申請時の注意事項に関しては、上記「参考:申請における注意事項」をご確認ください。

3. 申請時に必要な書類

学習履歴の申請には、「受講証明書」が必要です。予めご用意ください。 デキスクWebサイトにログイン後、HP上部の「CPDS」→「受講証明書再発行」より受講証明書をダウンロードしてくだ さい。

4. 学習履歴申請の手数料について

学習履歴の申請には、以下の手続き手数料が必要です。

各県等の土木施工管理技士会	会員	無料
	非会員	500円/1件

CPDSの申請の際に発生する手続き料金のお支払いは、「一括送金システム」を利用します。 「一括送金システム」の詳細については、(一社)全国土木施工管理技士会連合会のWEBサイトをご確認ください。

●全国土木施工管理技士会連合会 WEBサイト

URL http://www.ejcm.or.jp/

5. 申請手続き

■ログイン

- ① (一社) 全国土木施工管理技士会連合会 WEBサイトにアクセスします。⇒ http://www.ejcm.or.jp/
- ②トップページ上部の「継続学習(CPDS)」をクリックします。
- ③ 表示されるメニューより「個人加入者」をクリックします。
- ④「1. 個人加入者のログイン」をクリックします。
- ⑤ 8桁のID(CPDS番号)もしくはログインIDとパスワードを入力して、「ログイン」をクリックしてください。

■学習プログラム・学習履歴の申請内容

- ①JCMシステム 加入者メニューにて、**CPDS学習プログラムの「CPDS学習プログラム申請」**をクリックします。
- ②CPDS学習プログラム申請 プログラム選択画面が表示されるので、「新規申請」ボタンをクリックします。 ③学習プログラム情報ページが表示されるので、デキスパートスクールWEBサイトでダウンロードした受講
- 証明書と、下記の内容を入力します。入力後、「次へ」をクリックしてください。

学習プログラム名称	受講証明書の「WEBセミナータイトル」に記載されている講座名を入力してください。 例)WEBセミナー デキスパートスクール電子納品習得編
実施機関名	「株式会社建設システム」 と入力してください。
開催日	①開催日 受講証明書の「受講日」に記載されている日付を選択してください。 ②開始時間〜終了時間 受講証明書の「受講時間」に記載されている時間を選択してください。
	①分類コード A分類 『施工計画書作成支援システム[導入編]』、『写管屋・出来形管理システム[導入編]』『ネットワーク工程を活用するとこうなる!(1)~(4)』は「202」(工程、品質、安全、原価、環境等の施工管理、施工計画など)を、『3次元データの有効活用』、『BIM/CIMのキホン』は「211」(施工管理に関する最近の技術開発、その他の施工管理)を、それ以外の講座は「311」(電子納品、CAD、CALSなど)を選択してください。
分類とユニット数	 ②形態コード 「403 (インターネット学習)」を選択してください。 ※2018年4月1日から、形態コードが「402」から「403」に変更となりました。 「受講日」が2018年3月31日以前の講座を申請される場合も「403」を選択してください。(申請後(一社)全国土木施工管理技士会連合会で「受講日」を確認し「402」に調整されます) ③受講時間または件数(a) 「1」を選択してください。 ※時間当たりユニット数等(b)とユニット数(a)×(b)は、自動で入力されます。

④学習プログラム詳細情報画面が表示されます。「開催都道府県」「開催地」「学習目的概要」欄は空欄のまま、「次へ」をクリックしてください。

開催都道府県	入力しない
開催地	入力しない
学習目的概要	入力しない

- ⑤学習履歴申請者画面が表示されます。ログインした施品性者の履歴申請の場合は、申請者履歴申請を「有」にして「次へ」をクリックしてください。申請者が申請しない場合は「無」にして、学習履歴申請者の「直接入力」ボタンをクリックし、個人IDと氏名を入力してください。入力後、「次へ」をクリックしてください。
- ⑥学習プログラム資料登録画面が表示されるので、資料登録の「アップロード」ボタンをクリックし、**今回申請する講座の受講証明書(PDFファイル)**を参照してください。
 - ※デキスクWebサイトにログイン後、HP上部の「CPDS」→「受講証明書再発行」より受講証明書がダウンロードできます。
 - PDFファイルのアップロードが完了後、「次へ」をクリックしてください。
- ⑦料金情報画面が表示され、手数料金額を確認できます。料金情報画面下部の「確認」をクリックし、申請内容を確認後、「申請」をクリックして申請します。

学習プログラム・学習履歴の申請の詳細について

申請方法の詳細については、(一社)全国土木施工管理技士会連合会に直接お問い合わせください。

【申請またはCPDSに関するお問い合わせ先】

(一社) 全国土木施工管理技士会連合会 TEL: 03-3262-7438

推奨環境

デキスパートスクールを快適にご利用いただくため、受講に必要なプラグインや推奨している動作環境がございます。

環境によっては、コンテンツがご利用いただけない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

ウェブブラウザについて	デキスパートスクールは以下のブラウザでご覧いただくことを推奨しております。 ・ Microsoft Edge 最新版 ・ Firefox 最新版 ・ Google Chrome 最新版
画面の解像度について	以下の解像度でご覧いただくことを推奨しております。 ・1024×768以上
回線環境について	以下の回線環境でご覧いただくことを推奨しております。 ・CATV(ケーブル)、光回線などのブロードバンド回線
動画視聴について	■動画全般 デキスパートスクールでは、外部の動画配信サービスを利用しています。 ■CPDSセミナー動画 スマートフォンの場合、「受講証明書」が正常に表示されない場合がござい ます。 必ずパソコンより発行願います。
Javascriptの使用について	デキスパートスクールでは、JavaScriptを使用しています。 お使いのブラウザの設定画面にて、JavaScriptを「有効にする」に設定してく ださい。
Cookie(クッキー)の使用について	デキスパートスクールでは、Cookieを使用しています。 お使いのブラウザの設定画面にて、Cookieを利用可能な状態に設定してくだ さい。
音声について	有料プランの各講座は、音声によるナビゲーションを採用しております。 コンテンツの再生時には、音声が再生されますのでご注意ください。 音声のオン・オフやボリュームは、Windows標準搭載のボリュームコント ロールやご使用のPC環境にて調整してください。
PDFについて 【 受講証明書 】	受講証明書はPDFで提供しています。 PDFデータの閲覧・印刷は、米国アドビシステムズ社が提供している 「Adobe Acrobat」または無償PDFビューア「Adobe Reader」を推奨しています。

最新の推奨環境については、デキスクHPの推奨環境ページをご確認ください。

お問い合わせ

講座の内容やその他ご不明な点等がございましたら、下記お問い合わせフォームにてご連絡ください。

お問い合わせフォーム(WEB)

●デキスパートスクールWEBサイト(https://dekisuku.kentem.jp/)

ページ下部の「お問い合わせ」→お問い合わせフォーム



学習プログラムまたは学習履歴の申請に関するお問い合わせ

お手数ですが、申請先である(一社)全国土木施工管理技士会連合会に直接お問い合わせください。

(一社)全国土木施工管理技士会連合会

TEL: 03-3262-7438

利用規約

株式会社建設システム(以下、「甲」といいます。)は、甲が運営する「WEBセミナー デキスパートスクール」上で提供する全てのサービス(以下、「本サービス」といいます。)を本サービスの申し込み希望者及び会員(以下、「乙」といいます。)が利用するごとに関して以下の利用規約(以下、「本規約」といいます。)を定めております。 乙は、本サービスの利用をもって本規約を承諾したものとみなします。

第1条(本サービスの概要)

本サービスは、インターネットを使用し、eラーニングを行うものです。乙は本サービスに加入することで、年間6ユニット分の受講証明書を発行できます。また、 甲が別途用意するユニット制限解除オプションを追加した場合は、受講証明書を無制限で発行できるようになります。

乙は、本サービスの利用にあたり、本サービスの推奨環境に定める高速回線のインターネット等の環境を備えるものとします。

第2条(本規約の範囲及び変更)

本規約の範囲は、甲のウェブサイト(以下、「本サイト」といいます。)に規定するものに加えて、甲が乙に対して電子メール等で発信する情報も含めます。甲 が本規約とは別に本サービスのウェブサイト上において掲載する各サービス内容に関する重要な条件も、本規約の一部を構成するものとし、乙は、本サービス申 し込み時に、これらの条件を承諾したものとみなします。

2項

甲は、乙の承諾を得ることなく本規約の規定内容の変更、又は規定の追加若しくは削除(以下、「本規約の変更」といいます。) ができるものとします。 本規約 の変更は本サイトに掲載した時から効力を生じるものとし、甲は、乙に対して本規約の変更の事前通知を要することなく、乙は本規約の変更をあらかじめ承諾す るものとします。

第3条(本サービスへの登録)

1項

乙は、甲が定める手続きに従って、本サービスの登録をします。 乙は、本サービスの登録をもって、下記の事項を確認し、承諾したものとみなします。

- 1.本規約を熟読し、その内容を承諾した上で、本サービスに登録すること。
- 1.不分配するだめにしていますと水面のプロテムでは、アントにと乗すること。 2.氏名、電子メールアドレス、住所その他の項目を真実かつ正確に登録すること。また、登録時に設定したこれらの情報を乙の責任で厳重に保管すること。 3.乙の通信環境が本サービスの利用に支障がないことを確認すること。
- 4.甲が定める支払い方法により利用料金を支払うこと。

乙による本サービスの登録は、甲が定める申し込み方法によって、本サービスの申し込みを適切に行い、甲がその申し込みを承諾し、本サービスを利用するため の登録完了案内を送付した日をもって成立します。

第4条(登録情報の変更)

1項

乙は甲に届けた登録情報で会社情報に変更があった場合、遅滞なく甲に変更する旨の連絡をし、甲の指示に従い変更するものとします。 本サービスの利用者の氏名とCPDS登録番号以外の内容に変更があった場合、遅滞なく本サイトにて登録情報の変更手続きをするものとします。ただし、本サー ビスの利用者の氏名とCPDS登録番号の登録情報については、本サイトにて変更は行えないものとします。

- Z. これ中に届けた本サービスの利用者の氏名とCPDS登録番号に変更があった場合、遅滞なく本サイトにて登録情報の変更手続きをするものとします。

3項

乙が前項の登録情報の変更を怠ったことにより生じた乙の不利益、その他の負担に関して、甲は、一切の責任を負わないものとします。

第5条(登録情報の利用と取り扱い)

1項

甲は、乙の登録情報を甲が別途掲載する「個人情報保護基本方針」に則って適切に取り扱うものとします。

2項

乙は、登録情報を厳重に管理・保管するものとします。甲は、本サイトにてデキスク ログイン用ID(デキスパート保守サポートID等)と、管理者(担当者)の 電子メールアドレスを確認することにより、当該アクセス者を乙本人とみなします。乙による登録情報の失念、消失及び登録情報の管理の不徹底による損害の責 任は乙が負うものとし、甲は、一切の責任を負いません。

- Z. A. 自己の登録情報が他者によって不正利用されていることを知った場合、ただちに甲にその旨を連絡し、甲の指示に従うものとします。

第6条(本サービスの申し込み)

1項

乙が甲に直接申し込みを行った場合、乙は、甲が別途定める1年間分の利用料金を甲の指定する銀行口座振込にて支払うことで、本サービスの利用を開始するこ とができます。振込に必要な手数料は全て乙の負担とします。また、甲の販売店が代理で乙の申し込みを行った場合、甲の販売店が甲に発注し、甲がその申し込 みを承諾し、本サービスを利用するための登録完了案内を送付した日をもって利用を開始することができます。 本サービスの利用期間は、本サイト内及び登録完了案内に「会員期間」として明記します。

尚、ユニット制限解除オプションについては、本サービスの利用期間の途中で申し込むことはできますが、月差額返金はいたしません。

乙が本サービスの利用料金を前項に定める方法で支払った後、甲が電子メールにて乙の支払いを確認した旨を連絡した日付から起算して8日以内に、退会の意思 表示を行い、かつ、返金依頼の意思表示を行った場合、甲は、乙に対し、利用料金から返金手数料壱千円を差し引いた金額を返金いたします。

第7条(本サービスの更新)

1項

利用期間満了の40日前までに、更新のご案内をさせていただきます。また、本サイト上から更新手続きを行い、初回のみ管理者(担当者)情報を登録するものと します。

デースパート保守会員年会費と同様の口座からの自動振替をお申し込みいただいたお客様は、利用期間満了月の15日までに本サイト上にて解約のお申し出がない 限り自動更新とし、満了日の翌月1日(金融機関休業日の場合翌営業日)に、指定口座より、所定の年会費をお引き落としいたします。

第8条 (退会)

乙は、本サービスの利用期間満了日をもって退会するものとします。乙は退会により、本サービスの一部または全部の権利を失うものとし、甲に対して何らの請 求をすることができないものとします。退会後に再加入する場合、再加入する時期によっては、加入中に取得したユニット数が引き継がれる場合があります。

第9条(本サービスで記録される情報の利用)

甲は、乙への一貫性のあるサービスを提供するために、本サービスで得られた情報を記録します。得られた情報には乙の個人情報が含まれる場合があります。

甲が前項で得た情報は、乙へのサービス提供の他、一般社団法人全国土木施工管理技士会連合会からの情報提供依頼時に用います。

第10条 (禁止行為)

1項

- 乙は、本サービスの利用に際して、以下に定める行為、又はそのおそれがある行為を行ってはなりません。
 - 1.乙が本サービスを利用する権利を他者に譲渡、貸借、売買、又は担保に供すること。
 - 2.本サービスの運用を妨げる行為。

 - 3.本サービスのコンテンツの全部又はコンテンツの一部を基にした派生的制作物を作成する行為。 4.本サービスを通じて入手したデータ、情報、文章、又はソフトウェア等に関し、著作権法で認められた私的利用の範囲を超え複製、販売、又は出版等を行い、 又はその準備をする行為。
 - 5.本サービスやデキスク ログイン用ID(デキスパート保守サポートID等)、管理者(担当者)の電子メールアドレスを利用者本人以外の第三者が使用するな ど、不正に使用する行為。
 - 6.甲又は第三者に不利益又は損害を与える行為。
 - 7.犯罪行為及び犯罪行為に結びつく行為。
- 8.甲の商標権等の知的財産権を侵害する行為、又は侵害する恐れのある行為。
- 9.甲のサポートスタッフへの暴言、又はサポート業務を妨げる行為。
- 10.上記各号のほか、法令、本規約若しくは公序良俗(わいせつ、暴力、又は残虐等)に違反する行為、甲の信用を毀損する行為、又は財産を侵害する行為。 11.その他、甲が不適当と判断する行為。

乙が前項に定める行為を行った場合、甲は、乙の登録を取り消すとともに、その乙の行為により甲が何らかの損害を被ったときは、損害賠償請求その他法的措置 をとります。

第11条(登録の拒否・取り消し)

甲は、乙が下記事由に該当する場合には、その登録を拒否し、又は登録を取消すことができます。

- 1.乙が実在しない場合。
- 2.乙の登録情報に、虚偽、誤記又は記入漏れがある場合。 3.乙が既に本サービスに登録している場合。
- 4.7が過去に甲により登録の承認を取り消されている場合。
- 5.乙が過去に本規約に違反した場合。
- 6.乙が第10条に定める禁止行為を行った場合
- 7.上記以外の事由で甲が乙による本サービスの利用を不適切と判断した場合。

第12条(サービスの停止・終了)

甲はサービスの停止又は終了を事前又は事後に通知を行います。

- 以下の事由に起因する場合、甲は、乙への通知をすることなく、本サービスの全部又は一部の提供を中断し又は終了することができるものとします。
 - 1.天災、火災、停電、その他の非常事態により本サービスの提供ができなくなった場合。
 - 2.戦争、内乱、暴動、労働争議等により、本サービスの提供ができなくなった場合。
 - 3.その他、運営上甲が一時的に中断を必要とした場合。
 - 4.本サービス提供のための装置、システムの保守または点検を行う場合。
 - 5.コンピューターや通信回線が事故等により停止した場合。
 - 6.動画配信サービス等、当社が利用する外部システムが何らかの影響にて停止・不安定な状態に陥った場合。
- 7.その他、甲が止むを得ないと判断した場合。

第13条 (情報配信)

甲は乙に対して電子メールによる通知、広告及びアンケート等を実施できるものとします。

第14条 (賠償責任の制限)

1項

- 乙は、甲に対して、下記に定める事項に起因又は関連して生じた一切の損害につき、損害賠償請求をしないことに同意します。 1.本サービスを利用したこと、又は甲の責めによらない事由により利用ができなかったこと。
- 2. 乙の送信やデータへの不正アクセスや不正な改変がなされたこと。
- 3.本サービス利用中の第三者による発言、送信又は行為。
- 4.本サービスの学習効果等。
- 5.国内外の政治情勢・自然災害等、甲の責めによらない事由で本サービスを中断又は終了した場合。
- 6.甲の提携先企業が提供するサービスの不具合、トラブル等の事由で本サービスが利用できなかった場合。

本サービスに関し甲から乙に対する主たる連絡手段は電子メール又は本サイトとし、乙は、甲からの電子メールを受信及び本サイトを閲覧する方法で、甲からの 通知を確認するものとします。乙がこの確認を怠ったことにより生じる乙の不利益につき、甲は、損害賠償義務を一切負わないものとします。

甲は、乙が本サービス利用時にコンピュータウィルス感染等により発生した損害又は本サービスに使用するソフト又は配信ファイルによって発生した損害につき、 一切の賠償義務を負わないものとします。

第15条 (著作権及75知的財産権)

甲が本サービスにおいて乙に提供する一切の著作物に関する著作権ならびにそれらに含まれるノウハウ等の知的財産権は、全て甲に帰属します。

第16条(基準時、準拠法及び専属的合意管轄裁判所)

甲及び乙は、次の合意をします。

本サービスにおいて使用する日時については、特段の定めのない場合は日本標準時間を用いるものとする。

本規約の準拠法は日本法とする。

本サービスの利用に関するすべての紛争については、甲の本店所在地を管轄する裁判所をもって第一審における専属管轄裁判所とする。

裁判所外の紛争処理機関により解決を図る場合、甲の本店所在地の最寄りの機関を専属的管轄場所とする。

デキスパートスクールに関する注意事項

以下の項目も全て本利用規約の適用範囲内とします。

デキスパートスクールは、外部の動画配信サービスを使用しています。インターネット回線の状況やサーバー負荷、その他視聴者のパソコン環境により、映像が途切れる、または停止するなど正常に視聴できないことがあります。 放送画面下部に現れる広告は、甲とは一切関係ありません。また、広告によるいかなる理由での損害について当社は責任を負いません。 動画を視聴することにより何らかの損害が生じた場合でも、甲は責任を負いません。

映像の著作権は、甲に帰属します。録画・撮影し、第三者への提供・個人での閲覧等を行うことは、固く禁じられています。発覚した場合、アカウントの削除・ 永久退会・法的措置などの対応を行います。

付則 本規約は2014年2月1日から実施します。

付則 本規約は2021年7月26日に改訂。

付則 本規約は2022年3月1日に改訂。

デキスク

検索

dekisuku.kentem.jp/